

第17回 外英研®(外国語活動・英語教育研修会)
学習指導要領の趣旨に合った
プロジェクト型外国語活動・英語教育研修会

小学校教員，将来小学校教員を目指している学生，中高等学校教員，大学教員を初め，国内や海外の英語教育に興味のある方々を対象にした研修会です。

研修の**第1部**，「**ミニ英語科教育法**」では，①「40分でわかる外国語（英語）教育史」と題して，今日までの外国語（英語）教育の歴史を解説し，日本の英語教育ではどのような内容の授業が今後なされねばならないのかを，参加者との**Q&A**による方法で考えます。また，②今日，多くのカタカナ言葉（例えば，ウェルビーイング）や略語（例えば，DX）を目にしますが，それらの意味や使われ方を理解します。外国で生まれ日本では原語の意味を限定したり，変化させたりして，教育の現場や地域，経済でもよく使われる日本語として使われるそれらの言葉の意味を取り上げ，日本の中での適切使い方などに言及します。

第2部は具体的な**活動が中心**となります。小学校学習指導要領（平成29年告示）が出され，「主体的・対話的で深い学び」などの実現に向けて学校教育が進められている令和3年（2021年）に，「令和の日本型学校教育」の構築を目指して」という答申が出されました。この中で「個別最適な学び」と「協働的な学び」がキーワードとなっています。「個別最適な学び」は，長年，使われてきた「指導の個別化」と「学習の個性化」といった概念が改めて整理され，定義づけられています。「指導の個別化」「学習の個性化」「協働的な学び」が外国語の中ではどのようなことを指すのかを，単元を例に考えていきたいと思えます。

活動では，「恐竜」をテーマに構成した単元を扱います。その中で子供たちが何を学んでいくのかを，参加者と共に考え，最後には，成果物を作り発表していただく予定です。

研修会は，午後1時から午後4時30分まで，on-line（Zoomを使用）で実施します。スライドを使用した講義や**Q&A**，ブレイクアウトルーム機能でのグループ活動やペアワークを行います。対面での研修会と比べて遜色のない内容にしたいと考えています。

Zoomが初めての方には，事前に接続テストを行いません。PCかタブレットとネット環境さえあれば，どなたでもご参加いただけます。研修会にお申込みいただき，お振込みが確認できた方には，研修会の5日前（12月11日）にZoomのURLをお送りいたします。

日 時 2023年12月16日(土) 13:00~16:30

内 容 13:00 ~ 13:10 (Zoom入室は、12:50より)
・挨拶、研修会の概要説明

第1部

13:10 ~ 14:30

小学校教員のためのミニ英語科教育法

- ・みなさんとのQ&Aを通して40分でわかる外国語(英語)教育史
- ・新聞や雑誌に出てくるカタカナ言葉や略語、どういう意味でしょうなど

第2部

14:40 ~ 16:30

(途中10~15分ほど休憩をとります。)

- ・令和型学校教育
「個別最適な学び」と「協働の学び」の概念とプロジェクト型外国語の単元や学習との関連を考えます。
- ・活動
恐竜をテーマに活動します。絵本、科学的な知見、創作活動を含め、最終的には互いに伝え合う発表をします。

研修方法 on-line (Zoomを使用)

申し込みと資料代の振込が確認できた方には、研修会の5日前にZoom入室のURLをお送りいたします。当日URLをクリックしていただくか、アドレスバーに貼り付けていただだけで研修会に入室できます。

講 師 高島英幸(東京外国語大学)・東野裕子(日本体育大学)

資料代 一般2,000円、学生(学部生・大学院生) 1,500円

申し込み方法と締め切り

- ・ <http://www.hide-takashima.com> に入り、申し込みフォームに必要事項を記入し、送信してください。申し込み後2日以内に申し込み受付メールが届きますのでご確認ください。届かない場合は、090-6821-5241へお電話をお願いします。
- ・ 資料代2,000円(学生1,500円)は、確認メール到着後、5日以内に郵便振替にて(郵便局備え付けの青色の伝票)振込みをお願いいたします。振込口座番号は、受付メールにてお知らせいたします。